

館名	廿日市市 ^{くしど} 串戸市民センター
事業名	体験交流事業「けん玉の広場」(with「けん玉ワールドカップ 2016 串戸エキシビジョン」)
趣旨	<p>地域の子供たちが、市民センターで2日間にわたり、調理実習や、地元の特産品であるけん玉をテーマにした様々な体験(海外けん玉選手との交流、地域のけん玉イベントへの参加等)を行うことにより、次のことを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子供たち及び地域住民の市民センター(公民館)への親近感の醸成 ○子供たちの人間関係形成能力の育成, 自主性, 自立性の育成 ○子供たちのグローバル社会への対応能力の育成 ○地域で子供を育てる環境づくり ○子供たちが地元の産業に誇りを持つ
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ○活力あるコミュニケーション形成による学校・家庭・地域の支援体制づくり ○地域の伝統, 歴史, 文化を大切にされた未来のまちづくりに向けた学習の場の提供
事業の様子	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>自分たちでメニューを考え、協力して調理しました。</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>たくさんの観客の前で、練習の成果を発表しました。</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>地域の方と一緒にあって、抹茶で海外選手をおもてなししました。</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>「けん玉ワールドカップ 2016 串戸エキシビジョン」で地域の方が海外選手をおもてなしする様子を見学し、一緒に交流を深めました。</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>廿日市スポーツセンターで開かれた「けん玉ワールドカップ 2016」のサバイバルバトルゲームに参加し、国際的な大会で多くの人と交流しました。</p> </div> </div>
活動実績	<p>【実施期日】 第1回 平成28年7月23日(土) 午前10:00～午後8:30(実施済) 第2回 平成28年7月24日(日) 午前10:00～12:00(実施済)</p> <p>【実施場所】 7/23(土) 廿日市市串戸市民センター 7/24(日) 廿日市市スポーツセンター サンチェリー</p> <p>【実施機関・団体等】 串戸地区自治協議会・廿日市市立七尾中学校・廿日市市立金剛寺小学校・廿日市市</p>

立金剛寺小学校 PTA・けん玉ワールドカップ実行委員会・はつかいち観光協会・廿日市市国際交流協会

【対象者及び参加者数】

小学3年生～小学4年生 8名, 中学生(ボランティア) 1名

【事業費】

53,905 円

(内訳:報償費 18,000 円・役務費 2,000 円・食糧費 17,358 円, 消耗品費 5,084 円, 使用料及び賃貸料 11,463 円)

【参加者の声】

- 調理実習については、自分たちでメニューを考え、自分たちで調理したのが楽しかった。
- けん玉を教えてもらって、うまくできるようになった。
- 海外選手のすごい技が見ることができて楽しかった。

【自由記入】

平成28年7月23日(土)～24日(日)
「体験交流事業 けん玉の広場」

日	時	内 容	
7/23 (土)	9:50	各自、市民センターへ集合(受付)	
	10:00	開講式	
	10:30	調理実習(デザート付き)…メニューは当日のお楽しみ♪ ※準備された食材を使って自分たちで工夫してメニューを考えます。	
	14:00	片付け	
	14:30	けん玉体験(第一研修室) ～おやつタイム～ ・紙けん玉作成(色付け・絵付け) ・廿日市市役所のけん玉クラブ(HATSUKEN)のみなさんとけん玉で遊びます	
	17:00	串 戸 エ キ シ ビ シ ョ ン	
	17:30		子どもパフォーマンス(大研修室ステージ) (昼間の体験を発表してみよう)
			この間で食券をもらって夕飯を食べます。
	19:00		海外けん玉プレイヤーによるエキシビション(見学)
	19:30		海外けん玉プレイヤーとの交流会(第一研修室) 間近で技を見学できます。お礼にお抹茶をふるまいます。
	20:30	解散(保護者のお迎え)	
	21:30		
7/24 (日)	9:50	各自、サンチェリーへ集合(受付)	
	10:00	けん玉ワールドカップ 決勝戦見学	
	10:30～	けん玉相撲&サバイバルバトルゲーム 参加 (サブアリーナで開催 受付不要)	
	12:00	解散	

<p>成果と課題</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○企画にあたっては、子供たちが主体的に取り組めるプログラムとなるよう配慮した。その結果、本事業全般を通して子供たちが自分たちで考え、話し合い協力して活動できた。(地域で考え行動することにつながる。) ○「けん玉ワールドカップ 2016 串戸エキシビション」でたくさんの来場者や海外選手と積極的に触れ合うことができた。 ○地域の方が海外選手に対して心をこめておもてなしする様子を間近で見ることで、地域に愛着を感じられたと思う。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○両日参加できる児童を募集したため、思っていた以上に希望者が集まらなかったこと。 ○核家族化が進んだ現在、子供たちが、他者の意見や考え方を柔軟に受け入れたり、異なる世代間でマナーや TPO に合わせた行動、言動ができるようになるには、学校教育の場を離れ、地域の中でこのような場を数多く設定する必要があると感じた。 <p>【運営した感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○同日、串戸地区自治協議会が中心となって、串戸市民センターを会場にして行われた「けん玉ワールドカップ 2016 串戸エキシビション」に本事業を組み込むことにより、HATSUKEN(市役所職員のけん玉倶楽部)の方、当センタークラブの茶道部、そして海外選手と触れ合う体験を通して「おもてなし」の心を感じる活動となった。また、参加児童が地域の方や、活動に協力してくれたことで、イベント自体も豊かさや活力あるまち「はつかいち」に向けた、魅力的な取組実践事例となった。 ○参加児童が後日、宿題をするために図書室へ来所することが多くなった。 ○体験を通して、子供たちが新たな発見をしたり、達成感を感じたりする姿や、素晴らしい技に触れて感動したりする姿を見ることができた。 ○今後も、「廿日市市協働によるまちづくり基本条例」に沿って、市民センターが拠点となり、体験交流事業等を地域の各種団体と協働で実施することにより、効果的に地域の活動支援を行っていきたい。
<p>連絡先</p>	<p>廿日市市串戸市民センター 〒738-0033 廿日市市串戸2丁目13番13号 電話 (0829)32-2096 ファクシミリ (0829)32-2147 電子メール info@kushidocc.jp</p>